

## 北ア山麓 魅力発信

### 民間主導で地域活性化シンポ

地域活性化シンポなど、都会にない魅力あふれる地域資源に恵まれる大北・安曇野から発信する地域振興を話し合う、NPO法人・元

シンプは、都市住民やスポーツ愛好者に魅力的に映る地域資源を地域活性化に生かす提言をしよう

と、民間主導で開催。まちづくりグループである元気・まちネットの矢口正武代表理事が仁科三湖を舞台に10年にわたってスポーツイベント「北アルプス山麓アドベンチャーゲームス」を開き、都市と地方の交流や認知度を

を築いてきた実績をきっかけとした。基調講演では、白馬村の民俗・日本思想史家、田中欣一氏が「塩の道まつり」の30周年を振り返り、昔ながらの土の道を歩く感動を魅力に人が集まるとし、古道を守ることを提言した。

松本大学の等々力賢治人間健康学部長は、人と人をつなぐスポーツイベントを継続開催することで

矢口代表理事の開会スピーチ



リピーターが増え、人々の健康や地域への帰属意識が高まり、元気につながる」と講演した。開会スピーチした。7日は午前6時に築場駅前集合し、青木湖をウォーキングする。午前9時からサンアルプス大町で、大月弘士・松本山雅社長、高田彰彦・鹿島槍代表、デビット・エンライト白馬エバーグリーン

代表、山田誠司・山田旅館当主が活動事例を報告する。午前11時から懇談会。提言を採択する。

2010年11月7日(日)「大系タイムス」一面トップに掲載!